

1977年のエピソード

春合宿

多摩湖 から東伏見までのマラソン
戸塚君 恐ろしさのあまりに自殺とまでうめさされた大
変なものであった ちなみにビリは小泉光市氏
所要時間 90分 於 東伏見

春季リーグ

1勝3敗と苦しい星でむかえた早慶戦 金井
保憲氏のあの感動の先取点
ちなみにリーグ戦開幕得点は一橋戦の国兼実氏の
サークルトップからのシュート

夏合宿

気が狂う者 続出 中でも穴井 律郎君の星
空のグッシュは 圧巻であった 於 東伏見

インカシ

甲南大戦 2-0 と快勝の後の天理大戦は
0-6 その夜のビル園での「キン○○〜」の大
合唱は大変であった 於 札幌

対防衛大定期戦

国兼実氏のレバースシュートによる1点を守り切り辛勝
於 防大

秋期リーグ

開幕2連勝の後3連敗
防大に辛勝して 春同様 3勝3敗

第51回 早慶定期戦

戸井田 滋氏のショートコーナーが 決まり先制
後半 吉川 康徳君のタッチシュートで突きはなし
2-0 と完勝 涙・涙の卒業試合
レセプション後 中西久人氏 渡辺健司氏 意識
不明となる 於 駒沢第1球技場



① 国兼 実 (オッチン)

我が部のキャプテンであり エースストライカーである
名門丹生高校の伝統的秘技「レバース」を武器とする兎玉一門の
師範でもある
或る者からは 麻雀の天理 と称されているが 筆者も痛い目にあっ
た一人である

② 中西 久人 (子ョ子ョ)

随一のテクニシャンとしてチームのまじめ役をこなしている十年選手
で 酒の面でもチーム一と言われている
学校へ行かない人で どうやって卒業できるのか 不思議なんです

③ 小泉 光市 (ナシ)

チーム一の俊速ウイング
だが反面 カントリーを5周もするとしばらくは 口がきけ
ないという
合宿中 この人は すぐ気が狂って こわいっ ちう ないんだめう

④ 戸井田 滋 (ダチョウ)

早稲田の守備の要として 厚く立ちばだかる毛むくじやらの巨人
成城学園高校女子ホッケー部のコーチとして 絶頂に達してあ
られる
そしてその女性ファンの物さは 一、二を争うものである

⑤ 渡辺 健司 (ナベ)

荻窪を根城にする 激闘のギャングラー
チーム一の読みの鋭さと落ちつきで 中盤を制している
反面 柔軟体操においての 体の硬さは 鉄よりもすごい

⑥ 加々見 玄幸 (ミラー)

瞬間ダックルの鬼と異名を持つ
レフトハーフ 史上 屈指の名プレイヤー
学連委員も兼ねており 筋トレ部門の王者である

⑦ 金井 保憲 (ジャッキー)

とにかく何でも知っている 親戚の輩も超人的である
彼を語ろうとする者は 春季リーグ戦の感動の先取点を忘れては
語れない
恐ろしいことに女性の肩を抱くすばやさも 他を圧倒しているんです